

◆ 平成28年度 太陽光発電補助金利用者へのアンケート調査を実施しましたので報告します。

- 平成28年度太陽光発電設備補助金利用された方は28名でした。
- 利用者の総パネル出力は **139.8kW** で、年間約 **17万kWh** の自然エネルギーを生み出している計算になります。
- これはCO2削減量 年間約 **88.8トﾝ 相当になります。** (平成28年度 関西電力Co2排出係数:0.509kg-Co2/kWh)

太陽光発電補助金利用者へのアンケート結果

H 30 . 8 . 15 現在

○ アンケート発送者 : **28人** (6月上旬発送)

回答者数	28人
回答率	100.0%

※ 回答者の平均パネル出力 **4.99kW**

1. 何人家族ですか。

平均家族数
3.8 人

2. 発電量についてお答え下さい。

①予定以上	②ほぼ予定どおり	③予定以下	計
4人	21人	2人	27人
14.8%	77.8%	7.4%	100.0%

3. 光熱費についてお答え下さい。

①大幅に減った	②減った	③変わらない	計
4人	20人	3人	27人
14.8%	74.1%	11.1%	100.0%

上記で①②の方にお尋ねします。金額にしてどれくらい減ったと感じられますか。

月平均
5,870円

4. 省エネに対する意識について。

①大いに意識するようになった	②少しは意識するようになった	③変わらない	計
8人	16人	4人	28人
28.6%	57.1%	14.3%	100.0%

5. 太陽光発電を導入した感想をお答え下さい。

①大いに満足	②どちらかといえば満足	③どちらかといえば不満	④後悔している	計
7人	20人	0人	1人	28人
25.0%	71.4%	0.0%	3.6%	100.0%

6. 町の補助金制度は設備導入のきっかけになりましたか？

①大いに	②どちらかといえば	③どちらともいえない	④関係なかった	計
8人	11人	4人	5人	28人
28.6%	39.3%	14.3%	17.9%	100.0%

6. 省エネのために行っていることや太陽光発電補助制度に対するご意見・要望などを記入して下さい。

この欄には8名の方に記入を頂きました。(別掲載)

- 今後も制度を継続して頂く事で省エネにつながると思います。
- 省エネ活動に協力できていると実感しています。今後の補修補助金等々考えてもらえればと思っています。
- 蓄電池設置の検討を始める。
- 電気をこまめに消している。太陽光発電の買取価格が年々減っているため、補助金増額の検討を望む。
- 照明や家電などの電源をきちんと切る。電力を使う時間帯を考える。
- 太陽光パネルの金額から考えると、補助金はあまり高い金額ではないように思われます。
- ローンを組んでいるので、電気代が安くなっても、出費はプラス。また、太陽光パネルの寿命が来たときの処分費が心配です。
- 補助金を増やしてほしい。